

あずま北小学校

# かわら版

学校通信

- ・よく考える子
- ・思いやりのある子
- ・たくましい子

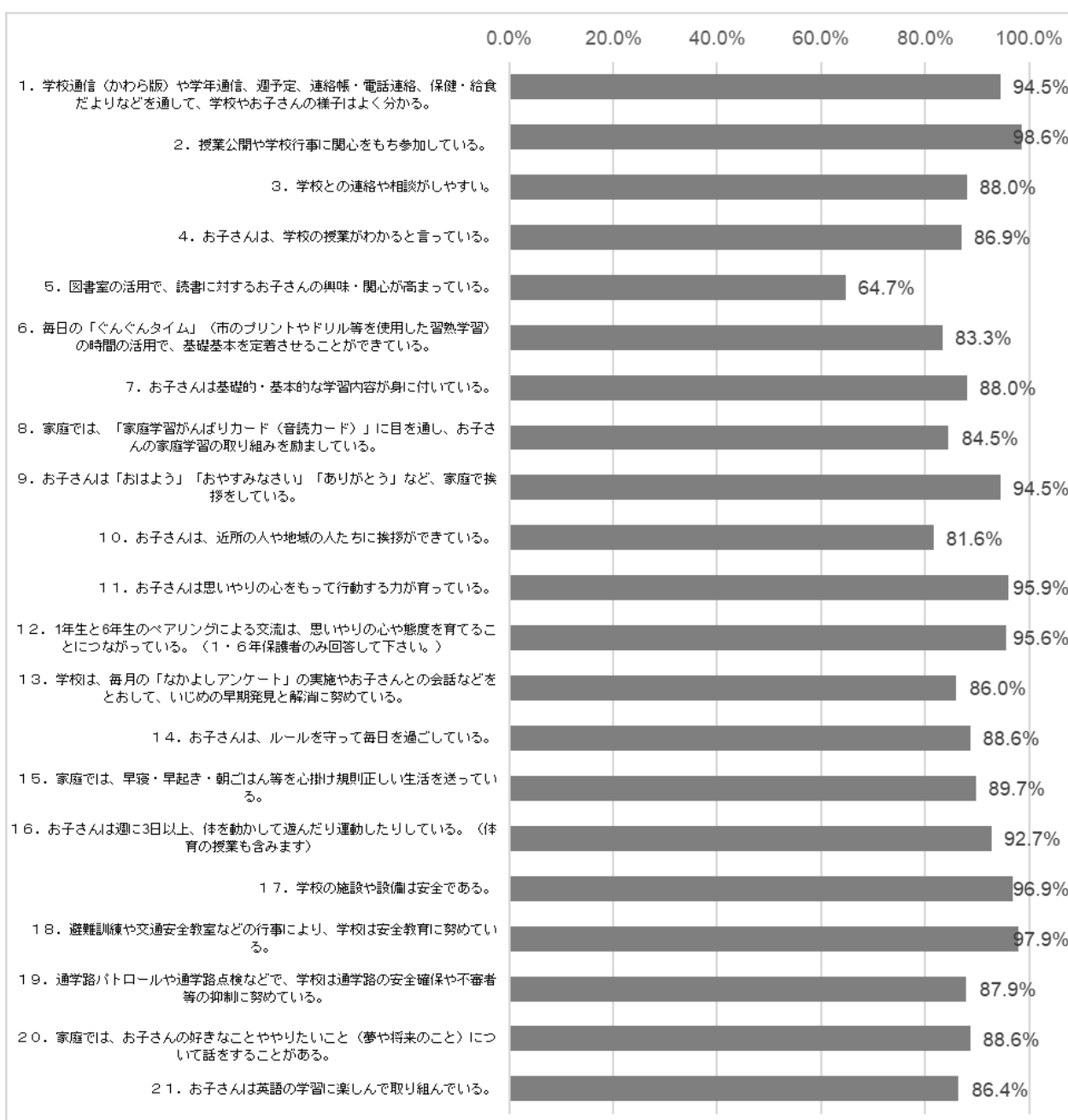


R7.7.18  
第8号

いい顔 いい声 いい心

## 第1回学校評価保護者アンケート結果

過日実施いたしました、学校評価保護者アンケート結果がまとまりましたのでお知らせいたします。割合は、「よくあてはまる」と「ややあてはまる」の合計です。



## 【保護者アンケートの結果から】

児童数 432 名中、292 件の回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。アンケートの回収率は前年度第 2 回よりも 5 ポイント高い 66 %となりました。多くの項目において、前年度第 2 回の結果を上回る評価をいただくことができました。

「1. 学校通信や学年学級通信等でお子さんの様子がわかる」というアンケート項目では、前年度の第 1 回 (89.7 %)、第 2 回 (90.0 %)、そして今回の 94.5 %と、徐々に数値が上がっています。また、「3. 学校との連絡や相談がしやすい」では、前回から 4 ポイント上がり、88.0 %の評価をいただきました。今後も、子どもたちの活躍をこまめにお伝えする等、保護者の皆様と連携を図りながら、子どもたちの成長を支えていきたいと思ひます。



学習面では、「7. 基礎的基本的な学習内容が身についている」では 3 ポイント上がり、これも 88.0 %の「あてはまる」という回答をいただくことができました。児童アンケートでも、「学校での勉強がよくわかる」は前回よりも 4 ポイント上がり 92.6 %の児童が「あてはまる」と回答し、「ぐんぐんタイムを進んで取り組む」では 3.2 ポイント増の 86.3 %、「漢字算数コンテストの合格を目指し勉強している」でも 4.3 ポイント増の 92.4 %の児童が、日々の学習に対し前向きに取り組もうと努力している様子がわかりました。これからも、一人一人に学ぶ楽しさや達成感を味わわせ、自ら学んでいこうとする児童の育成に努めていきたいと考えています。



## 【児童用アンケートの結果から】

### 1. 自分の夢や将来について

児童アンケート「14. 家庭で自分の将来について話すことがある」においては、66.1 %の児童が「あてはまる」と回答しており、これは他の質問と比較したとき、大幅に低い数値となっています。その反面、同内容の保護者アンケートでは、88.6 %の方が、子供と将来の話をしてしていると回答しています。このことから、児童は、将来の話や進路の話を、まだ自分事として明確に理解できなかったり、経験値の少なさから、具体的な未来像をイメージできなかったりするのだと思います。しかし、物事に前向きに取り組もうとする児童が増えていることから、引き続き家庭でも将来や夢について、話をしていただきたいと考えています。学校においてもキャリア教育として児童たちに、多くの進路が存在すること、そのためにどんな努力をしていくべきかなど、わかりやすく指導していきたいと思ひます。また、地域の方や外部講師の方から、お話を聞く機会を設けていきたいと思ひます。

### 2. あいさつについて

「7. 朝、先生や友だち、旗振りをしている人たちに、すすんであいさつしている」においては、87.8 %の児童が「あてはまる」と回答しています。また、朝の旗振りボランティアの方、民生児童委員さん、学校評議員さんなど、多くの地域住民の方から、「あずま北小の子どもたちは、よくあいさつをしてくれます。」というお褒めの言葉をいただいています。学校内でも、元気な「おはようございます」の声が響いています。

同内容の保護者アンケートの結果 (81.6 %) とは、6.2 %の差がありますが、地域や学校では、子どもたちは積極的に「あいさつ」をしているように思ひます。

### 3. 読書について

「5. 図書室の活用で、読書に対する興味・関心が高まっている」の項目は、保護者 64.7 %に対し、児童は 82.5 %となっています。現代は、読書以外の多様な過ごし方が増えていて、家庭で読書をしている児童が減っているようです。学校では、朝読書や調べ学習での図書室の利用、ボランティアや図書委員会による「読み聞かせ」など、本に親しむ活動を実施しています。今後も、児童の読書意欲を高める活動を継続します。



いただいたご意見を参考にしながら、子供たちがよりよい学校生活を送れるよう、指導改善していきます。今後とも、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。